

所属	臨床検査学科	職位	講師	氏名(学位)	榎本 喜彦 (医学博士 (ウイルス学))	
所属学会	日本臨床検査技師会、愛知県臨床検査技師会					
専門領域	生理学					
研究テーマ	神経生理学に関して					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫 (授業評価等を含む)	脳波検査：電極装着時の要点を説明した。アーチファクトの解除の仕方などを、学生を被検者として体験させた。筋電図検査：筋電図検査は痛みを伴う検査であるため、迅速に検査をする必要があることを説明した。また、被検者の痛みを理解する為に学生同士で伝導速度の測定をさせた。聴力検査：学生自身の聴力測定を行った。聴力検査の講義をするともに、音の伝わり方を体験させた。睡眠障害検査：睡眠時無呼吸症候群の治療に用いられる CPAP を装着させることにより、睡眠時の呼吸停止を防ぐためにはどれほどに空気流入が必要かを体験させた。実際の波形を見せて、CPAP 圧の設定の説明を行った。学生からは、実際の検査を行うときのポイントが理解できたと好評だった。 患者対応指導：患者への検査説明、体勢、不安の解消の仕方を説明し、実際の患者説明の見学をさせた。学生にとっては、初めての経験であり検査法以外にも大事なことがあることがわかったと好評であった。					
2 作成した教科書、教材、参考書	測定標準作業書					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4 その他教育上特記すべき事項						
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌 (および巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	頁数
学術論文	Single episode of Behcet's disease-like symptoms caused by herpes simplex virus reactivation.	共著	2009年8月	JOHN WILEY & SONS LIMITED Pediatrics International 51(4):577-8	編者：Sugata K 共著者：Enomoto Y, Sugiyama H, Fujita A, Miyake F, Asano Y, Yoshikawa T.	577頁～ 578頁
学術論文	Direct detection of human herpesvirus 6 DNA in serum by variant specific loop-mediated isothermal amplification in hematopoietic stem cell transplant recipients.	共著	2010年7月	ELSEVIER Journal of Virological Methods 167(1):103-6	編者：Ihira M 共著者：Sugiyama H, Enomoto Y, Higashimoto Y, Sugata K, Asano Y, Yoshikawa T.	106頁～ 106頁
学術論文	Heat denaturation increases the sensitivity of the cytomegalovirus loop-mediated isothermal amplification method.	共著	2010年8月	SPRINGER DISTRIBUTION CENTER Microbiology and Immunology 54(8)	編者：Suzuki R 共著者：Ihira M, Enomoto Y, Yano H, Maruyama F, Emi N, Asano Y, Yoshikawa T.	466頁～ 470頁
学術論文	Host factors associated with the kinetics of Epstein-Barr virus DNA load in patients with primary Epstein-Barr virus infection.	共著	2012年2月	SPRINGER DISTRIBUTION CENTER Microbiology and Immunology 56(2)	編者：Nakai H 共著者：Kawamura Y, Sugata K, Sugiyama H	93頁～ 98頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	Development of quantitative RT-PCR assays for detection of three classes of HHV-6B gene transcripts.	共著	2012年9月	JOHN WILEY & SONS LIMITED Journal of Medical Virology 84(9)	編者：Ihira M 共著者：Enomoto Y, Kawamura Y, Nakai H, Sugata K, Asano Y, Tsuzuki M, Emi N, Goto T, Miyamura K, Matsumoto K, Kato K, Takahashi Y, Kojima S, Yoshikawa T.	1388 頁 ～ 1395 頁

III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
悪性リンパ腫組織におけるHHV-6存在様式の検討	共同	2011年3月	第26回 東海ヘルペス群ウイルス感染症研究会
サイクリングプローブ法を用いた VZV ワクチン株、野生株の鑑別法開発	共同	2011年6月	第52回日本臨床ウイルス学会
Analysis of HHV-6 gene expressions in malignant lymphoma tissues using real-time RT-PCR	共同	2011年9月	International Union of Microbiological Societies 2011 Congress
白血病患者における Major bcr-abl/abl 比を用いた 分子遺伝学的モニタリングの臨床的有用性	共同	2012年11月	第30回日本染色体遺伝子検査学会
Mycoplasma pneumoniae 検出における Loopamp マイコプラズマ P キットの有用性の検討	共同	2013年5月	第62回日本臨床検査学会
乾燥化 LAMP 試薬による簡便な突発疹迅速診断法開発	共同	2013年6月	第54回日本臨床ウイルス学会
Cycling probe を用いた human herpesvirus 6 A, B の新規 DNA 定量法開発	共同	2014年6月	第55回日本臨床ウイルス学会
STEP ONE (ABI) と COBAS TaqMan (Roche) の2つの方法による CMV 検出の比較	共同	2014年10月	第46回日本臨床検査自動化学会
褐色尿からメラニン尿を同定した1症例	共同	2017年9月	第56回日臨技中部圏支部医学検査学会
赤血球封入標本を用いた目合わせの試み	共同	2018年5月	第62回日本医学検査学会

IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
平成5年6月～ 平成5年6月～	日本臨床検査技師会 会員 愛知県臨床検査技師会 会員